

# はたらくトラック ファミリーフェスタ を開催しました

10月21日(土)、岡山市サウスヴィレッジ(岡山市南区片岡)において、「はたらくトラックファミリーフェスタ」を開催しました。

このフェスタは、「トラックの日(10月9日)」の関連事業の一つとして、お子さんやその家族の皆さんに、くらしと経済を支えるトラックについて楽しみながら学び、より一層親しみをもっていただくために毎年開催していましたが、過去3年間は新型コロナウイルス感染症流行のため開催を見合わせていました。

実に4年ぶりとなるフェスタ当日は、前日の雨の影響もなく、約6,000名の方にご来場いただきました。会場には、ラッピングトラック、ダンプトラック、高所作業車、冷蔵冷凍車、パトカーや消防車、自衛隊車両など23台が展示されました。また、実際に体験できるコーナーではトレーラーヘッド乗車体験、フォークリフトの操作体験、子ども免許証の作成などに加え、今年度からの新しい試みとして青年協議会による子ども運送体験を実施し、いずれも来場された家族連れの方々には大好評でした。また、岡山東商業高校吹奏楽部の皆さんによる華やかな演奏やジャグリングショーなどフェスタを大いに盛り上げてくれるパフォーマンスが披露されました。







ラッピングトラック(新見市)



ラッピングトラック(倉敷市)



高所作業車



ダンプトラック



冷凍・冷蔵車



小学生絵画コンクール入賞作品



キッチンカー



岡山東商業高校吹奏楽部



# 「トラックの日」小学生絵画コンクール 表彰式を開催

10月21日(土)の「はたらくトラックファミリーフェスタ」内において、表彰式を岡山県教育長賞(1名)・岡山県トラック協会賞(2名)、及び佳作(10名)を受賞した児童13名とご家族、並びに岡山県教育庁山中先生のご出席を賜り、執り行いました。

山中先生からは、「応募された作品には、海や空、さらには宇宙など、様々な場所で活躍するトラックや、地球環境への対策などを考えたトラック、また、平和を願うトラックなど『あったらいいな』『乗ってみたいな』と思うような、個性的で夢のある楽しいトラックが数多くあり、大変心温まる思いがした。どれも気持ちのこもった素晴らしいトラックが表現されており、審査では大変迷ったものの、テーマである“私たちの未来のトラック”にふさわしい独創的なアイデアや、細かい部分まで集中し、最後まで丁寧に書き込まれた作品を入賞とした。保護者・関係の皆様には、子どもたちの豊かな発想や表現を大切に、将来へ夢を持って成長できるよう指導してほしい。」と講評がありました。



岡山県教育庁山中先生より、  
新見市立思誠小学校 4年 柴田 季咲さんへ、  
県教育長賞の授与



遠藤会長より、  
岡山市立芳田小学校 5年 黒崎 美空さんへ、  
岡山県トラック協会賞の授与



優秀作品13点受賞児童のみなさん



岡山県 教育庁山中先生より講評